

QCAST 警報ユニット(S705)

設定確認手順書



明星電気株式会社

TZ・09070(2)

QCAST 警報ユニット(S705)設定確認手順書 目次

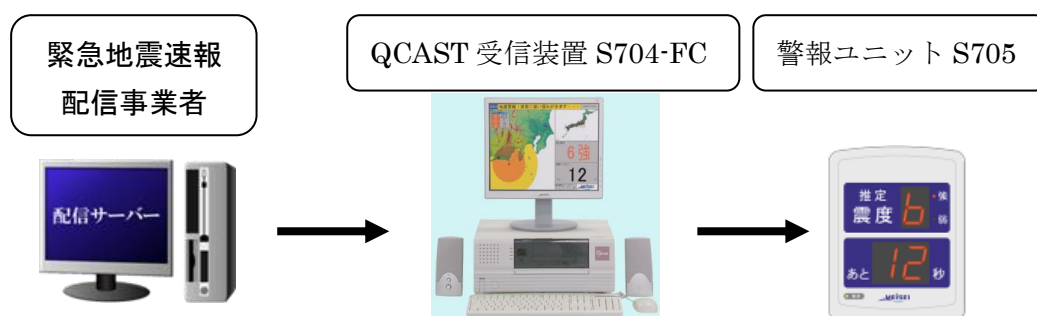
●はじめに.....	2
1. 通信ネットワークの確認.....	3
1-1. IP アドレスの確認.....	3
<パターン A のお客様>.....	3
<パターン B のお客様>.....	5
1-2. サブネットマスクの確認.....	8
1-3. 戻し作業.....	9
2. 設定の確認.....	10
2-1. メンテナンス用 PC の IP アドレス変更方法.....	10
2-2. 準備作業（配信事業者との切断）.....	12
2-2-1. メンテナンス用 PC 接続.....	12
2-4. 設定パラメータの確認.....	13
2-5. 設定パラメータの確認.....	14
2-5-1. Web ブラウザを開く。.....	14
2-5-2. ユーザーパラメータ設定画面を開く。.....	14
2-5-3. ユーザーパラメータ設定画面.....	15
【特記】現在動作中の警報ユニットのバージョン No の確認.....	16
2-6. 訓練報設定の確認.....	17
2-6-1 ユーザーパラメータ設定変更。.....	18

●はじめに

- ① 配信事業者からの配信情報を受信する形態により、確認方法が異なります。

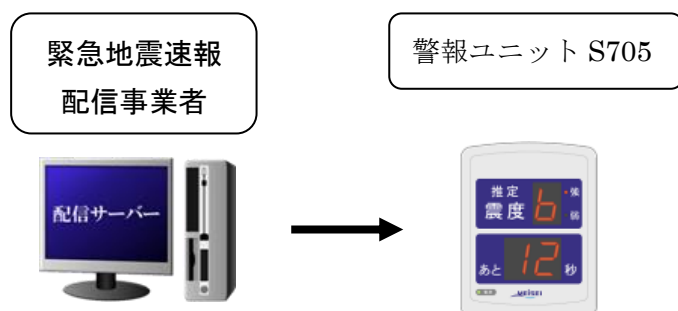
<パターン A>

- ・ 警報ユニット S705 の設定確認は QCAST 受信装置 S704-FC から確認することができます。



<パターン B>

- ・ 警報ユニット S705 の設定確認は本体スイッチボタンとメンテナンス用 PC から確認することができます。



* 緊急地震配信事業者とは

- 1.気象業務支援センター様
- 2.NTT コミュニケーションズ様
- 3.ANET 様
- 4.IIJ (インターネットイニシアティブ) 様 などがあります。

・ <パターン B>のお客様の場合、今回の作業に伴ない予め配信事業者への事前連絡が必要な場合がありますので、お客様のご契約配信事業者へ確認してください。

(1.気象業務支援センター様については、事前連絡が必要です。)

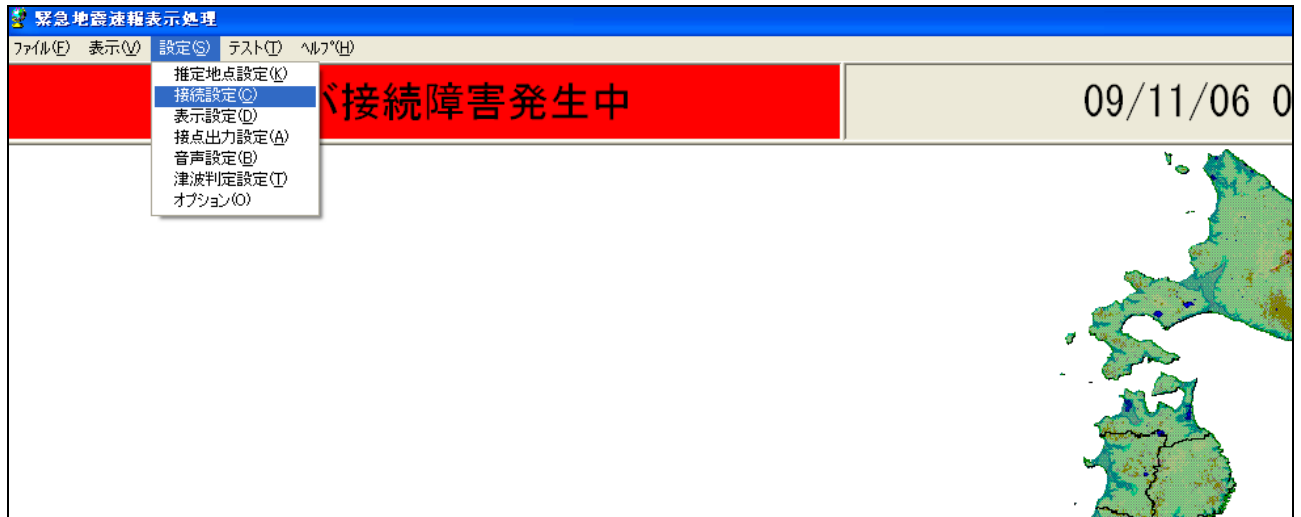
1. 通信ネットワークの確認

1-1. IP アドレスの確認

<パターン A のお客様>

QCAST 受信装置 S704-FC で下記のメイン画面の「設定(S)」→「接続設定(C)」→「子局設定」で 子局の IP アドレスが確認できます。

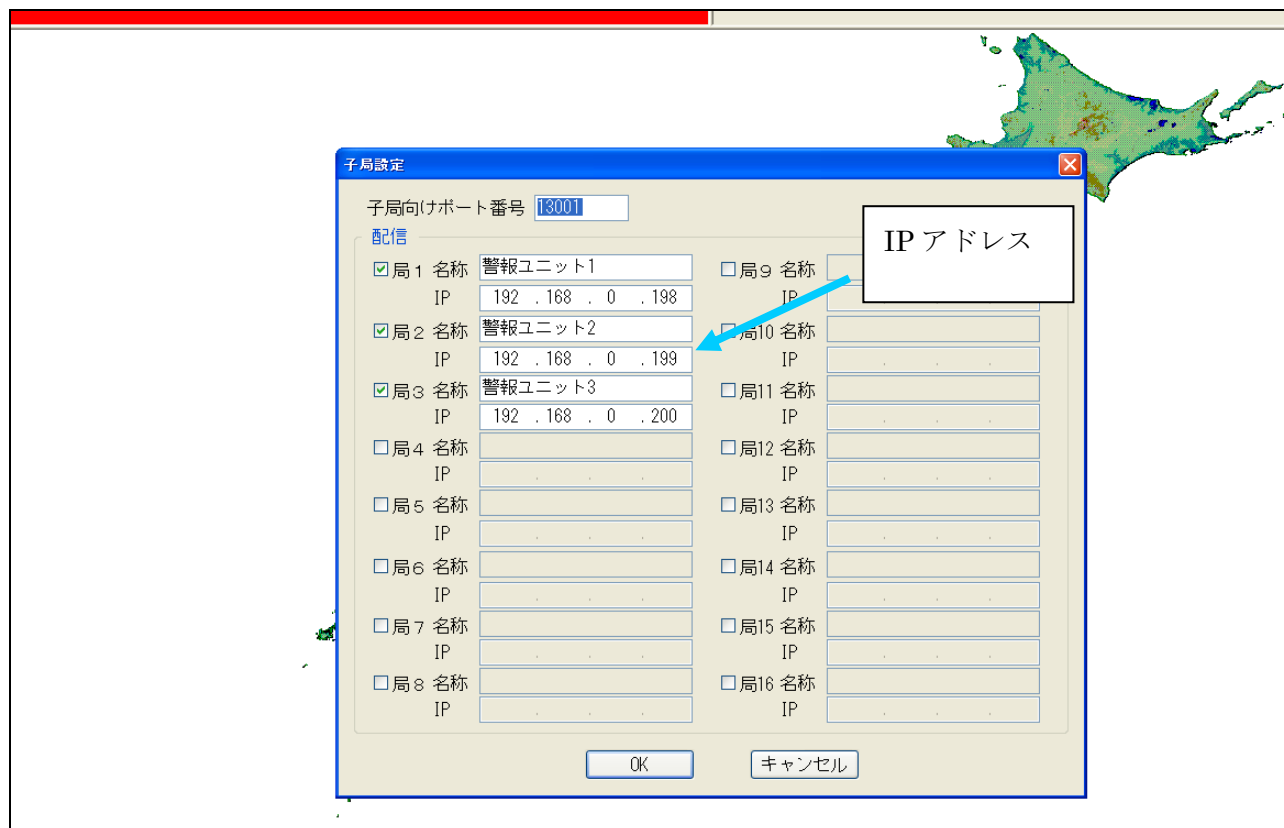
- ・「設定(S)」メニュー画面



- ・「接続設定(C)」メニュー画面



・「子局設定」メニュー画面



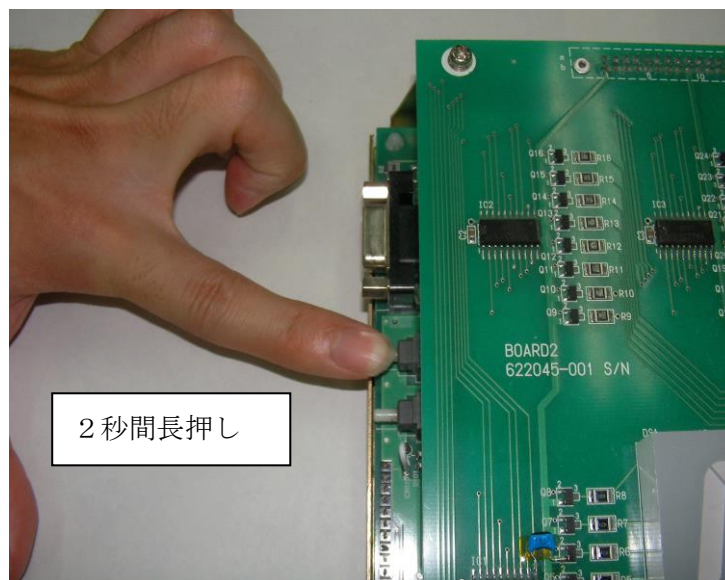
<パターン B のお客様>

下記の様に上カバーの両側側面の中央付近を外側にひっぱりながら、上カバーを持ち上げます。スピーカーと本体をつなぐ配線が短いので引っ張らないよう注意してください。

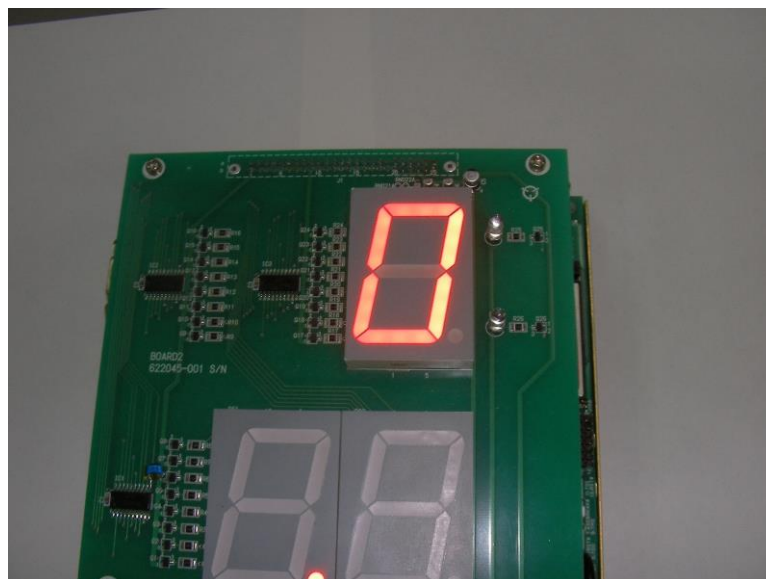


電源を入れた状態で、警報ユニットの左側にある試験スイッチにて IP アドレスを確認します。二つ並んでいるスイッチのうち、上にあるスイッチが SW1、下にあるスイッチが SW2 です。

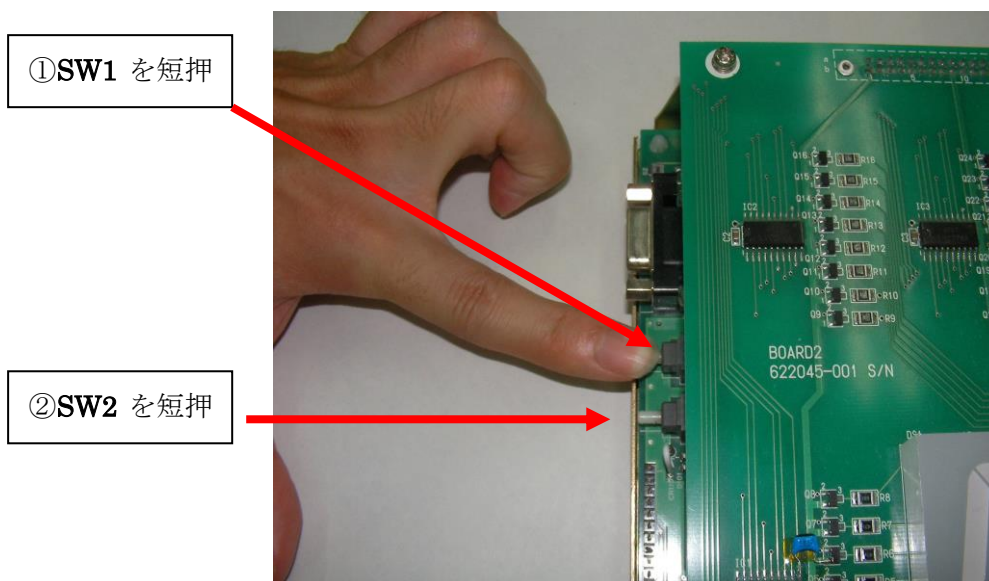
SW1 を約 2 秒間程度、押続けてから指を離します。



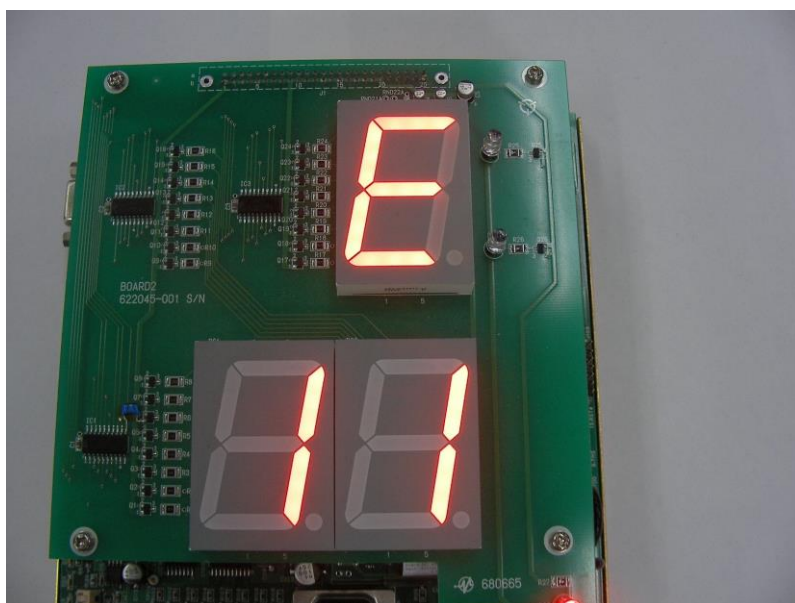
SW1 を押す指を離すと 7 セグ LED が 0 点灯します。



0点灯している時に、**SW1** を短押しするごとに「0」「1」「2」・・・「9」「A」「B」・・・「E」「F」「0」と変化しますので「E」と表示されるまで①**SW1** を短押しします。



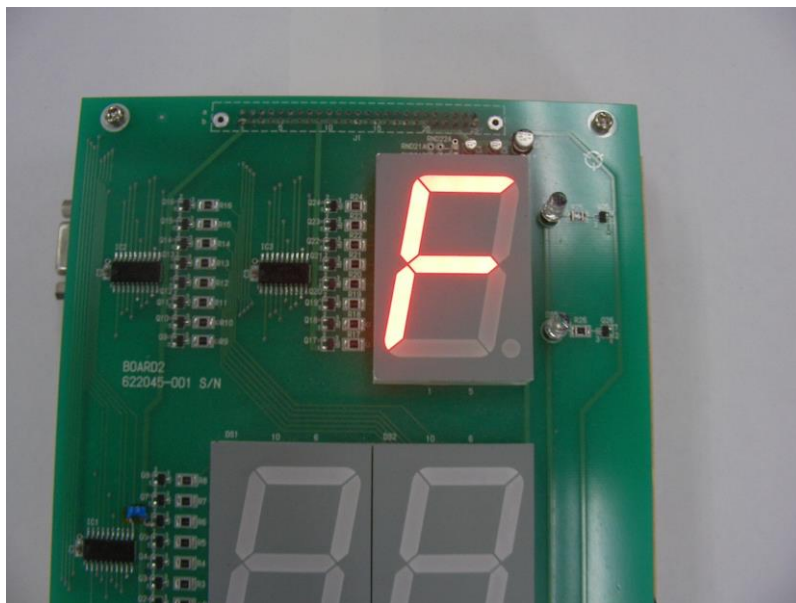
「E」が表示されている状態で②**SW2** を短押しすると、警報ユニットの IP アドレスが1桁ずつ自動で表示されます。



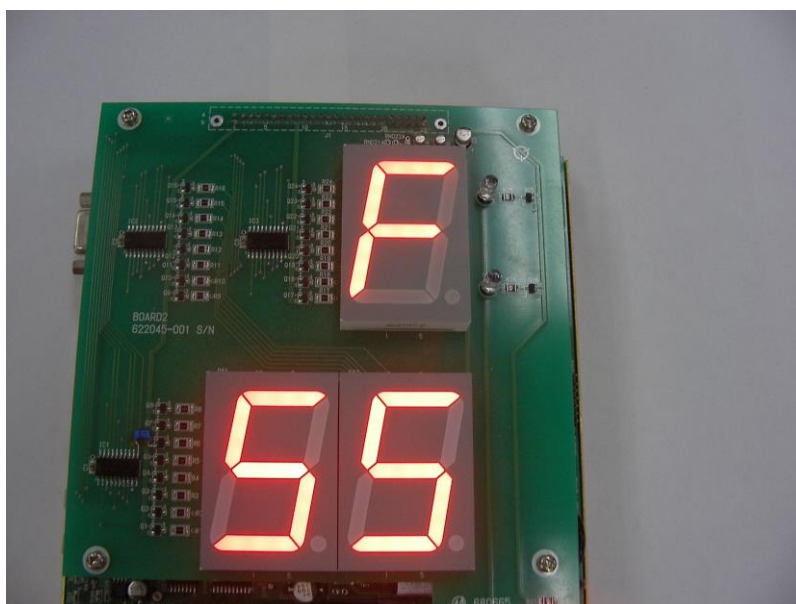
IP アドレスが、「192.168.0.198」に設定されている場合は、
「11」、「99」、「22」、「11」、「66」、「88」、「00」、「00」、「00」、「11」、「99」、「88」と表示されます。

1-2. サブネットマスクの確認

IP アドレスの表示が消えたら「設定1」ボタンを短押し「F」の表示にします。



「F」が表示されている状態で **SW2** を短押しすると、警報ユニットのサブネットマスクが1桁ずつ自動で表示されます。

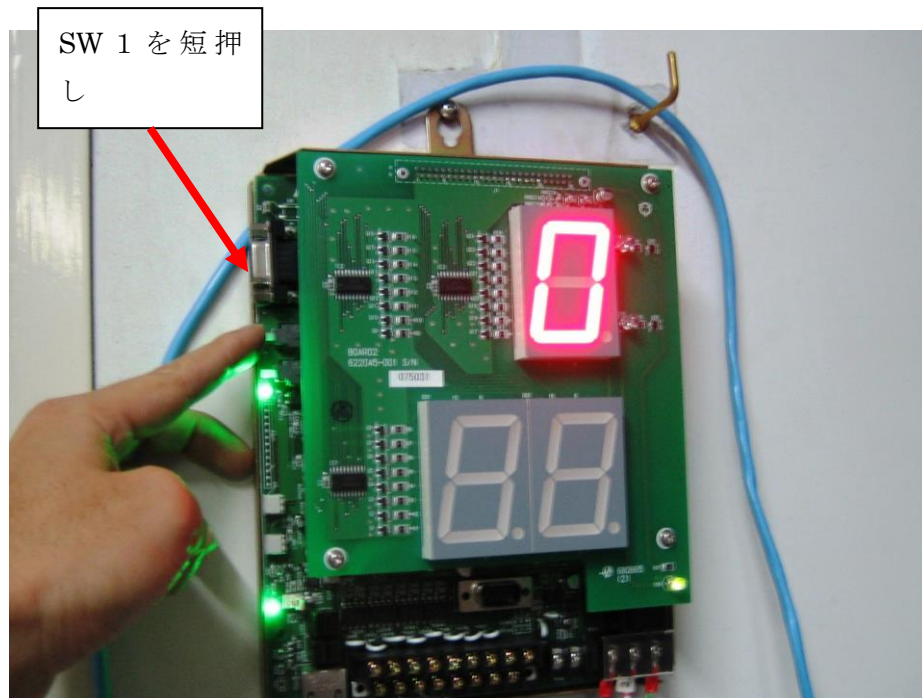


サブネットマスクが、「255. 255. 255. 0」に設定されている場合は、

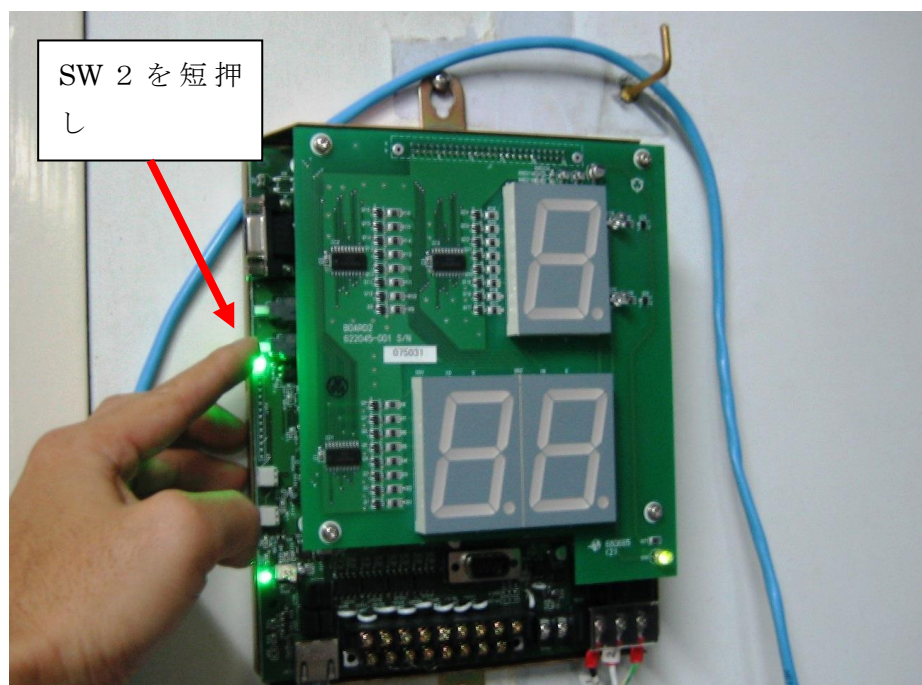
「22」、「55」、「55」、「22」、「55」、「55」、「22」、「55」、「55」、「00」、「00」、「00」と表示されます。

1-3. 戻し作業

サブネットマスクの表示が消えたら「設定1」ボタンを短押し「0」の表示にします。



「0」が表示されている状態で **SW2** を短押しすると、元の表示に戻ります。(LED 表示が全て消灯します。)



2. 設定の確認

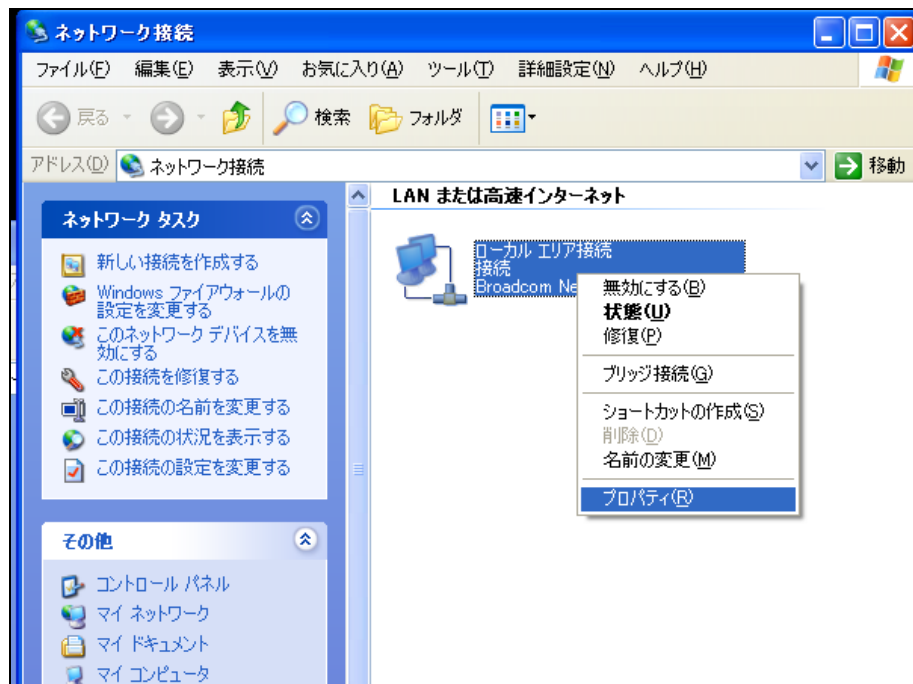
＜パターン A のお客様＞は 2-2 項からの作業となります。

＜パターン B のお客様＞

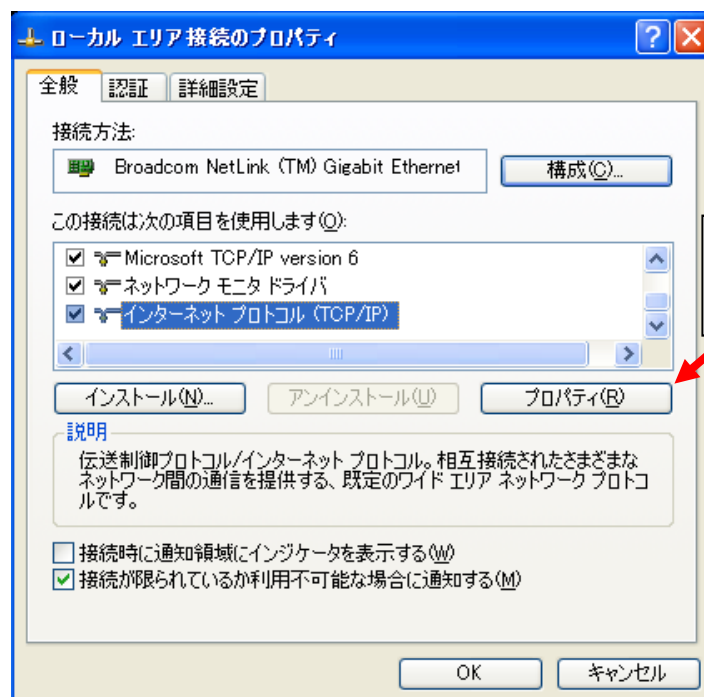
2-1. メンテナンス用 PC の IP アドレス変更方法

メンテナンス用 PC を接続する場合、メンテナンス用 PC の IP アドレスを設定する必要があります。

「マイネットワークプロパティ」→「ローカルエリア接続」→「プロパティ」を選択。

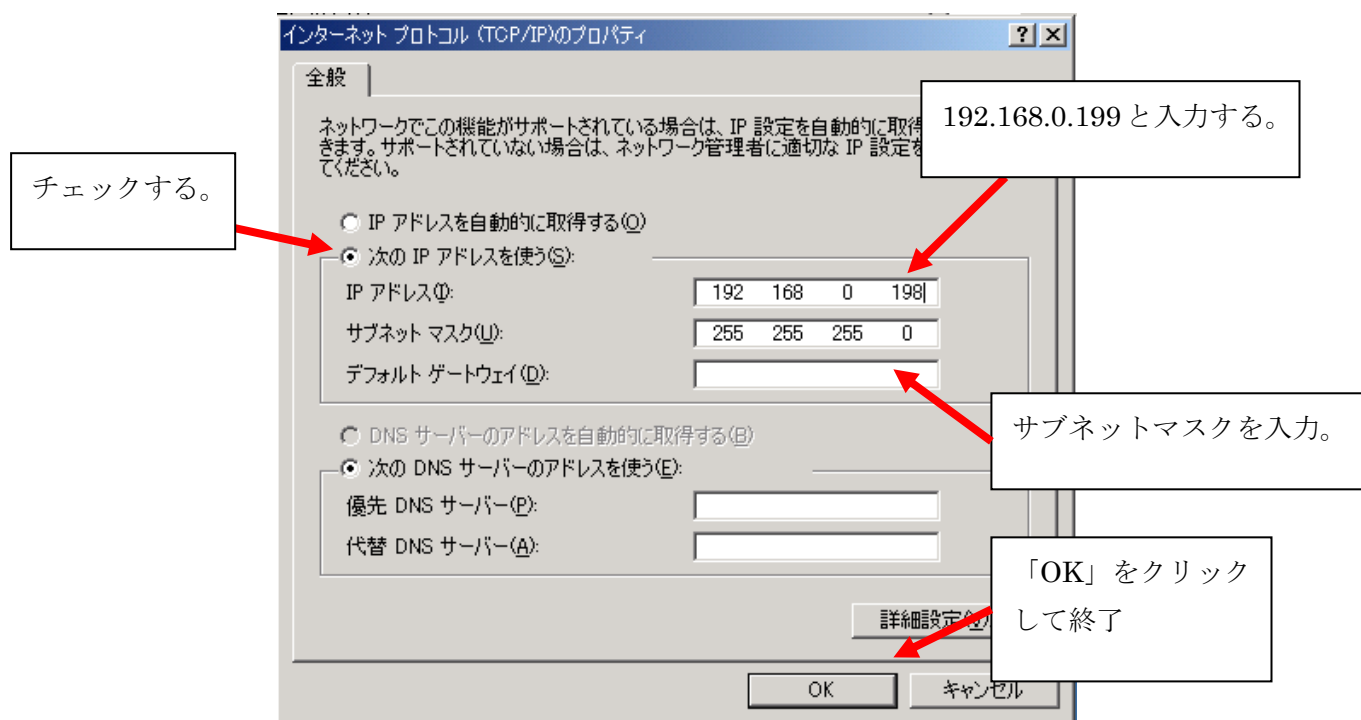


「ローカルエリア接続プロパティ」→「インターネットプロトコル」→「プロパティ」を選択



ここをクリックする。

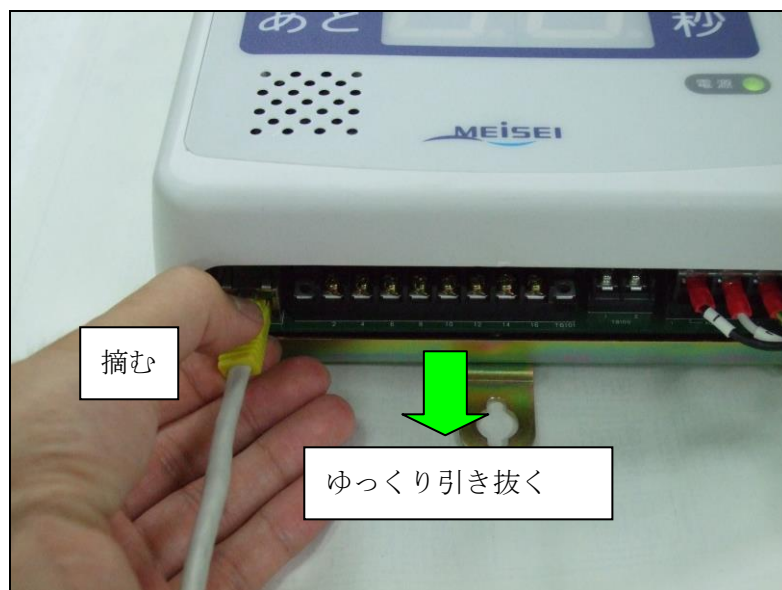
「次の IP アドレスを使う」にチェックを入れ IP アドレスを入力します。入力後は OK でプロパティを閉めます。



例えば、受信ユニットの IP アドレスが、192.168.0.198 だったら、メンテナンス用 PC の IP アドレスは上位の 192.168.0.199 となります。)

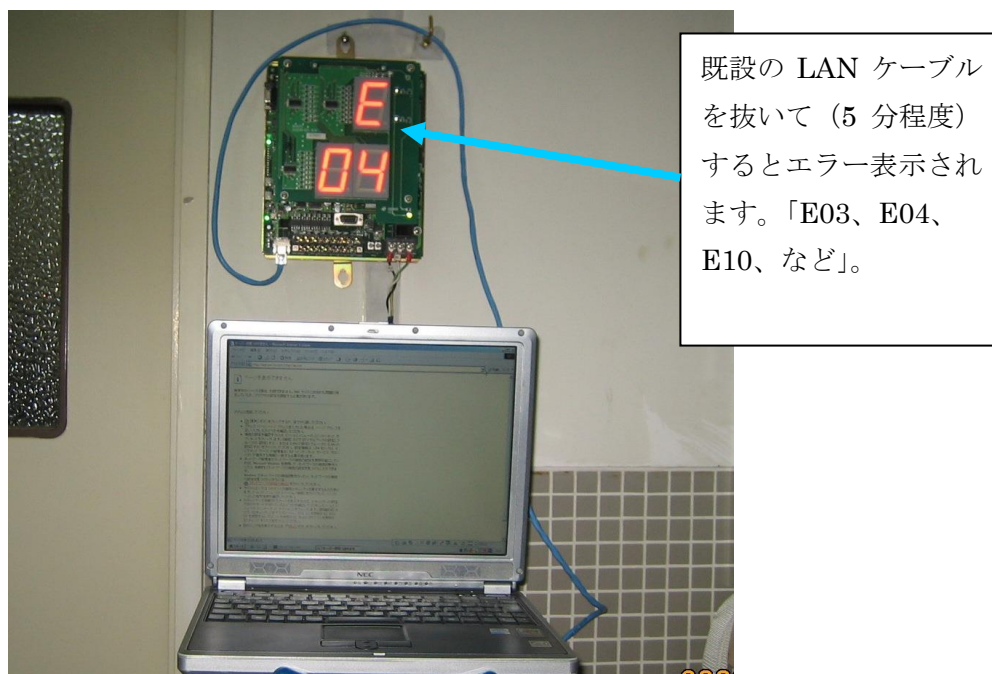
2-2.準備作業（配信事業者との切断）

既設の LAN ケーブルを抜きます。LAN ケーブルのコネクタ上部を摘みながらゆっくりと引き抜いて下さい。



2-1-1.メンテナンス用 PC 接続

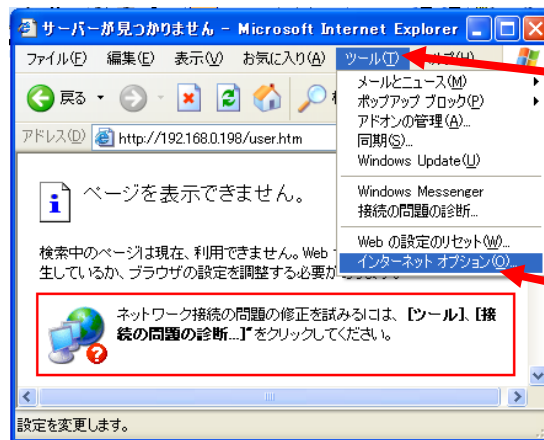
メンテナンス用 PC と警報ユニットを接続します。LAN ケーブルは、直結の場合はクロスケーブルを使用します。また、警報ユニットが HUB 等で構成されている場合は、メンテナンス用 PC を HUB 接続することで作業可能です。この場合はケーブルの選択は不要です。



「ローカルエリア接続プロパティ」→「インターネットプロトコル」→「プロパティ」を選択

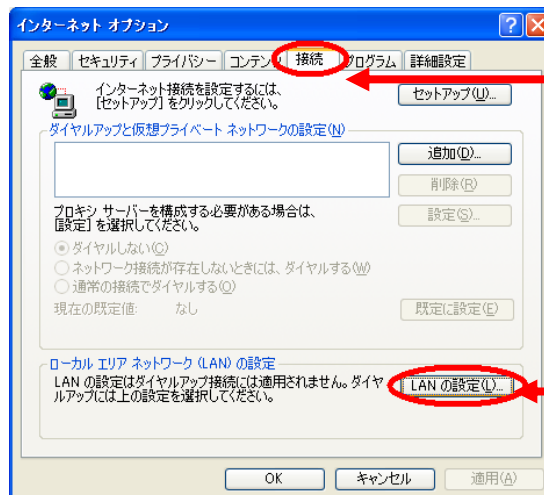
2-4.設定パラメータの確認

「LAN にプロキシサーバを使用する」の設定を解除します。



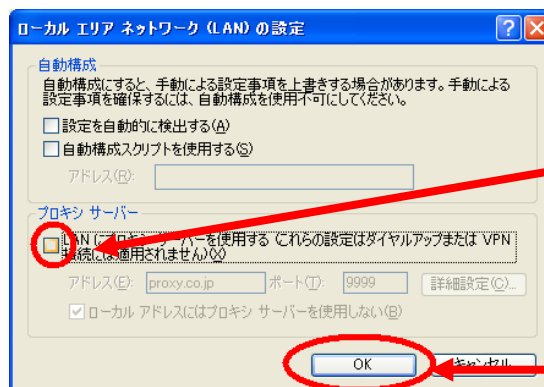
① ツール(T)をクリック

② インターネット オプション(O)をクリック



③ 接続タブをクリック

④ LAN の設定(L)をクリック



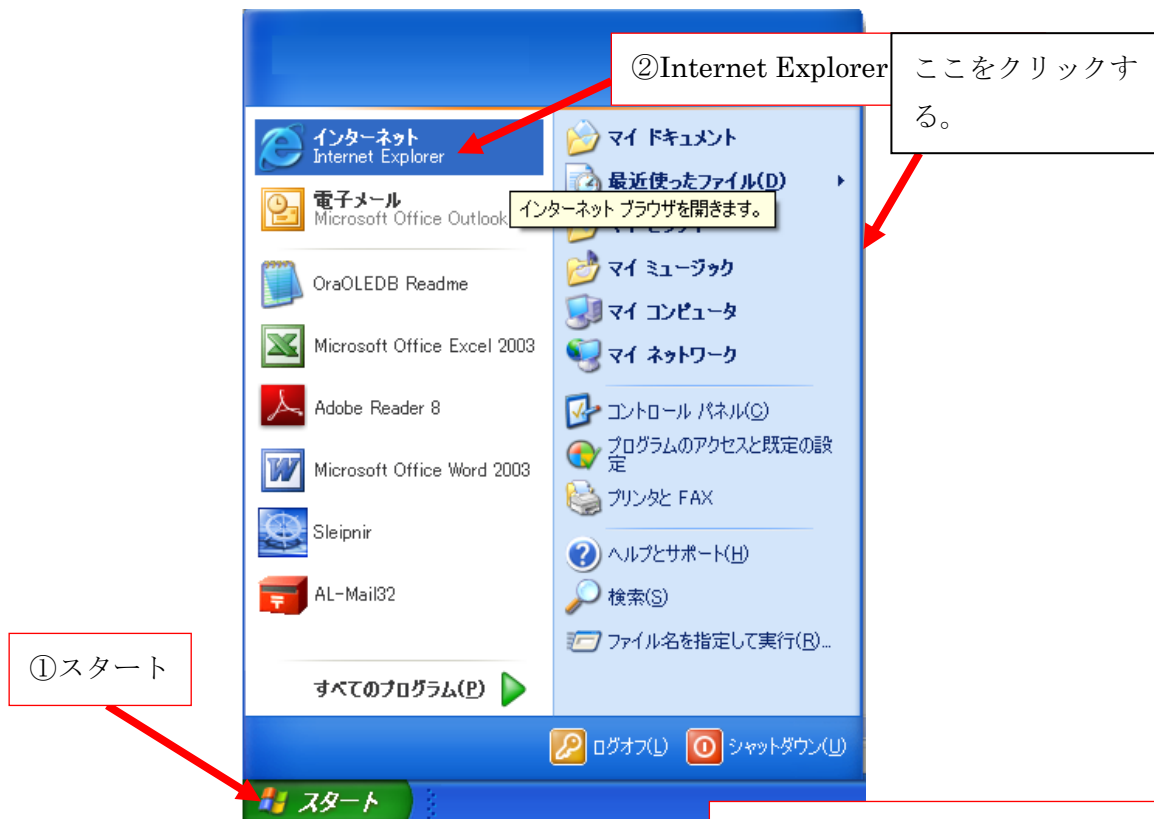
⑤ チェックを外す

⑥ OK をクリック

2-5..設定パラメータの確認

2-5-1.Web ブラウザを開く。

QCAST 受信装置 S704-FC または、メンテナンス用 PC の Windows スタートメニューから Internet Explorer を選択します。



2-5-2.ユーザーパラメータ設定画面を開く。

アドレス (D) 欄に URL : 「<http://192.168.0.198/user.htm>」 を記入します。

アドレス記入後、下記の「ネットワークパスワードの入力」へ進まない場合は太字部分を


URL : 「<http://192.168.0.198/index.htm>」 としてください。

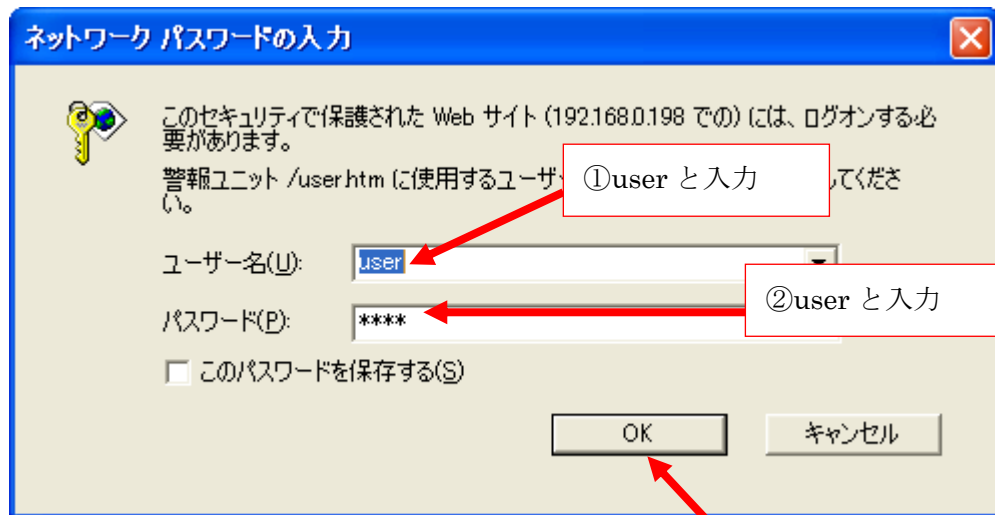
※現在お使いの警報ユニットのバージョンによって URL の太字部分が異なることに注意してください。



Internet Explorer の設定画面でアドレス欄に上記のように URL を入力し、移動をクリックします。

下記ダイアログが表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力して、「OK」をクリックしてください。

(下記ダイアログが表示されないで、いきなり次頁の「設定画面」が表示された場合は、下記ダイアログウィンドウが表示されるまで何度か更新ボタンを押してください。)



ユーザー名：user

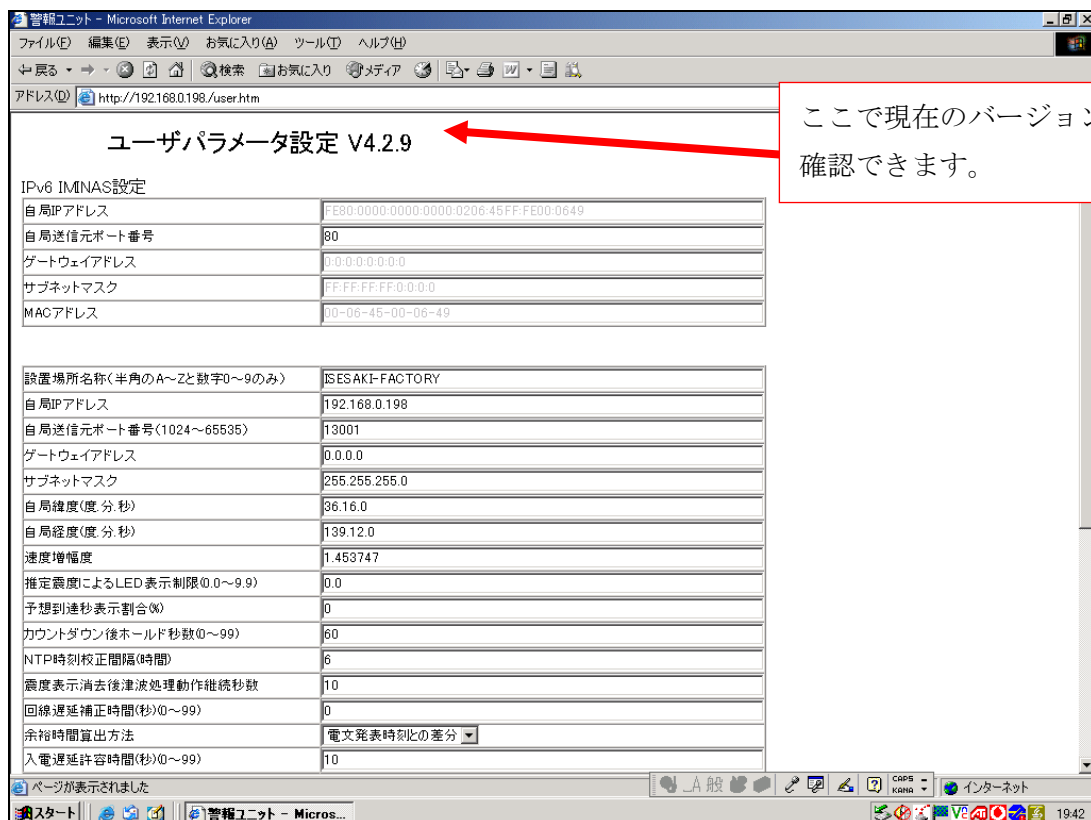
パスワード：user

③「OK」をクリック

※ユーザーパラメータ設定画面のユーザー名とパスワードはどのバージョンでも上記の通り同じです。

2-5-3.ユーザーパラメータ設定画面

2-2 項の作業で下記のユーザーパラメータ設定画面が開きます。



IPv6 IMINAS設定	
自局IPアドレス	FE80:0000:0000:0000:0206:45FF:FE00:0649
自局送信元ポート番号	80
ゲートウェイアドレス	0:0:0:0:0:0:0:0
サブネットマスク	FF:FF:FF:FF:0:0:0:0
MACアドレス	00-06-45-00-06-49

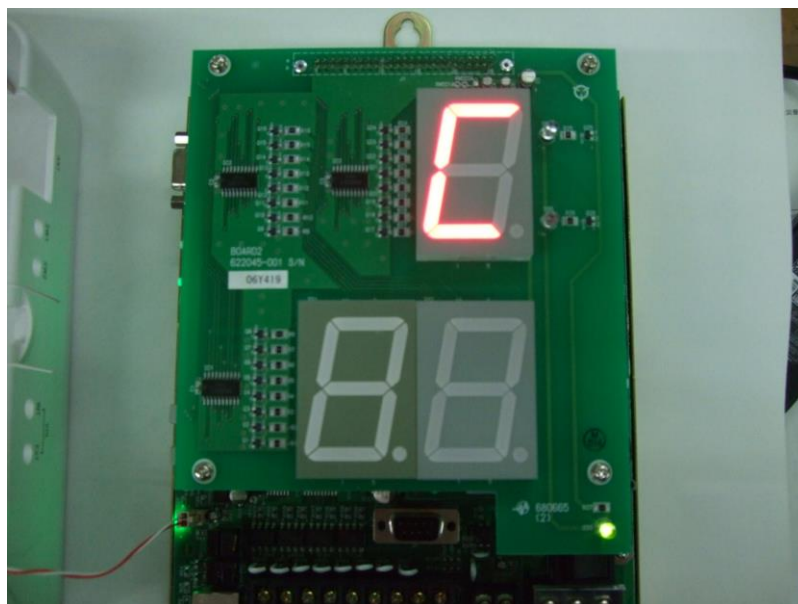
設置場所名称(半角のA~Zと数字0~9のみ)	
設置場所名称	ISESAKI-FACTORY
自局IPアドレス	192.168.0.198
自局送信元ポート番号(1024~65535)	13001
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	255.255.255.0
自局緯度(度.分.秒)	36.16.0
自局経度(度.分.秒)	139.12.0
速度増幅度	1.453747
推定震度によるLED表示制限(0.0~9.9)	0.0
予想到達秒表示割合(%)	0
カウントダウン後ホールド秒数(0~99)	60
NTP時刻校正間隔(時間)	6
震度表示消去後津波処理動作継続秒数	10
回線遅延補正時間(秒)(0~99)	0
余裕時間算出方法	電文発表時刻との差分
入電遅延許容時間(秒)(0~99)	10

【特記】現在動作中の警報ユニットのバージョン No の確認

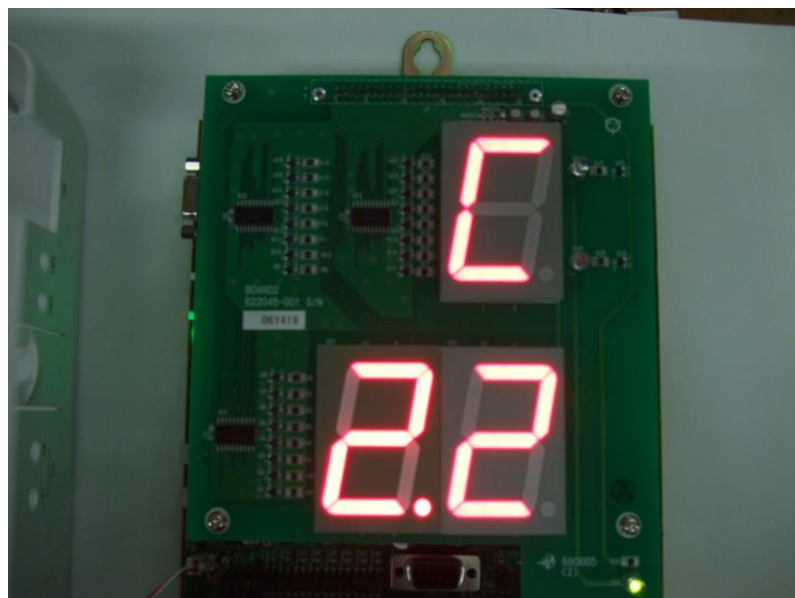
3-3 項でバージョンが確認できないお客様は以下の方法で確認することが出来ます。

電源を入れた状態で、警報ユニットの左側にある試験スイッチにてバージョンを確認します。

前項と同様に「C」が表示されるまで **SW1** を短押しします



「C」が表示されている状態で **SW2** を短押しすると、警報ユニットのバージョン No が 1 桁ずつ自動で表示されます。(バージョン No は 3 桁です)



バージョン No が 3.3.1 の場合、「33」「33」「11」と表示されます。

2-6.訓練報設定の確認

「訓練報有効／無効」欄が「無効」になっていることを確認してください。「有効」になっているお客様については、気象庁訓練報を受信し通常の地震と同様に動作します。「無効」に設定変更したい場合は以下の 2-6-1 項を参照してください。

警報ユニット - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

アドレス(D) C:\Documents and Settings\komatsuh\Desktop\#V4.2.3user.htm

検索

予想到達秒表示割合(%) 0

カウントダウン後ホールド秒数(0~99) 60

NTP時刻校正間隔(時間) 6

震度表示消去後津波処理動作継続秒数 10

回線遅延補正時間(秒)(0~99) 0

余裕時間算出方法 電文発表時刻との差分

入電遅延許容時間(秒)(0~99) 0

定時報システム時刻校正の有無 あり

定時報時刻校正遅延許容時間(秒)(0~999) 0

訓練報有効／無効 無効

ここで“無効”になっていることを確認します。

	震度(下限)	震度(上限) 9.9は∞	前時間(秒) 99は受信直後	出力時間(秒) 99は継続,0不使用
接点1	9.9	9.9	99	0
接点2	9.9	9.9	99	0
接点3	9.9	9.9	99	0
接点4	9.9	9.9	99	0
接点5	9.9	9.9	99	0
接点6(キャンセル電文専用)	0.0	0.0	0	0
接点7(津波専用)	0.0	0.0	0	0

設定

ページが表示されました

イントラネット

- 「有効」設定 ・ ・ ・ 気象庁訓練報を受信した際、通常の演算処理を行います。
- 「無効」設定 ・ ・ ・ 気象庁訓練報を受信しても演算処理を行いません。

2.6-1 ユーザーパラメータ設定変更。

3-4 項でユーザーパラメーター設定画面を開いたまま「訓練報有効／無効」欄の▼ボタンをクリックして「有効」に変更します。変更後は、画面最下段の「設定」ボタンをクリックすると再起動します。

余裕時間算出方法	電文発表時刻との差分 ▼				
入電遅延許容時間(秒)(0~99)	10				
定時報システム時刻校正の有無	あり ▼				
定時報時刻校正遅延許容時間(秒)(0~999)	300				
訓練報有効／無効	無効 ▼				

“有効” から “無効” に変更します。

	震度(下限)	震度(上限)	前時間(秒)	出力時間(秒)	警報内容
接点1	9.9	9.9	99	0	震度 ▼
接点2	9.9	9.9	99	0	震度 ▼
接点3	9.9	9.9	99	0	震度 ▼
接点4	9.9	9.9	99	0	震度 ▼
接点5	9.9	9.9	99	0	震度 ▼
接点6	9.9	9.9	99	0	キャンセル ▼
接点7	9.9	9.9	99	0	津波 ▼

ここをクリックします、

設定

⚠ 設定を変更後、警報ユニット S705 は一度、電源がリセットされ再起動処理を行ないます。その際にお客様設定内容によっては、再起動時に“警告音”が鳴動することがありますので、作業前に周囲への連絡をしておくことをお勧めします。

- ・ 設定結果画面になったら×をクリックして画面をとじます。設定変更完了です。

警報ユニット: 設定結果 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 進む 検索 お気に入り メディア

アドレス http://192.168.0.198/user.cgi

設定完了しました。
設定データを有効にするため、再起動します。

以上